

飯能新校準備委員会（第3回）意見一覧

提出期間 令和2年11月2日（月）～令和2年11月9日（月）

委員 青木委員長・関口副委員長・内田副委員長・新井委員・平野委員
長谷川委員・吉田委員・大河原委員・塚内委員・澤田委員
加藤委員・青木委員・逸見委員・佐藤委員

審議内容

1 「飯能新校（仮称）基本計画（案）」について

○「飯能新校（仮称）基本計画（案）」について

	該当箇所	主な意見
1	p2 4 基本理念 (1)目指す学校	ワンセンテンスでの表記が望ましいと考えるが、必要な要素を盛り込んでいくと簡潔な表記が難しいため、三つに分けた案のとおりの方が良いと思う。
2	p2 4 基本理念 (1)目指す学校ウ	「地域のプラットホーム」という表現にしたのは大変良い。名実ともに「地域のプラットホーム」にすべく、学習環境の整備充実をお願いしたい。
3	p2 4 基本理念 (2)育てたい生徒像ウ	「社会に貢献できるリーダー」という表現は他の部分と合わせると、グローバルリーダーとしてのアクセントが強すぎるので、改めて表現を変えてみてはどうか。
4	p2 5 教育活動等の基本方針 (2)教科指導ウ	ア及びイと比較して長文であるため、一部を削除して簡潔な表現にしてはどうか。
5	p4 6 教育活動等の基本方針の具現化 (5)その他ア・イ	「カリキュラム・マネジメント」及び「教職員の資質・能力の向上」という観点は新校だけでなく、他校でも要請される観点でもあり、目新しさもないため、削除しても良いのではないかな。
6	p4 6 教育活動等の基本方針の具現化 (5)その他ア	「マネジメント」とは学校経営のことか、それとも生徒にマネジメントを教えていくことか。分かりやすい表現にしてはどうか。
7	p4 7 開校準備 (1)施設・設備の整備	施設の改修ではなく事務職員棟の建て替えが新校のイメージアップに繋がるのではないかな。

8	全体	<p>新校の学校像が分かりやすくまとまっている。</p> <p>地域との関わりや交流を重視しての協働的、創造的な学びにスポットを当てた点が良い。</p> <p>教育の不易と流行を盛り込み、新校を立ち上げるという気概が文言の端々から感じ取ることができる。</p>
9	全体	<p>「よりよい教育のための、積極的な統合」「地域のニーズに応える学校」「長期的な視点で教育を捉えている姿勢」などが読み取れた。地元で根付いた、愛される学校となつてほしい。</p>
10	全体	<p>新校の未来像が良い形で見えてきたと思う。</p>
11	その他	<p>当事者である、飯能高校や飯能南高校の生徒の意見等も聞いてみるのはどうか。また、いろいろな方々の意見を聴取することも考えてほしい。</p>
12	その他	<p>地域に定着していること、長い歴史があり市街地と一体化していることなどから、新校名は「埼玉県立飯能高校」を採用していただきたい。</p>